



2023年2月7日

各 位

上場会社名 太陽誘電株式会社
 コード番号 6976 東証プライム
 代表者名 代表取締役社長 登坂 正一
 問合せ先 広報部部長 木本里映子
 電 話 (03) 6757-8315
 U R L <http://www.ty-top.com/>

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年2月7日開催の取締役会において、2022年11月7日に公表した2023年3月期通期(2022年4月1日～2023年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2023年3月期 連結通期(2022年4月1日～2023年3月31日)業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	342,000	42,000	48,000	33,500	268円84銭
今回予想 (B)	315,000	31,000	32,500	20,000	160円50銭
増減額 (B-A)	△27,000	△11,000	△15,500	△13,500	
増減率	△7.9%	△26.2%	△32.3%	△40.3%	
(ご参考) 2022年3月期 通期実績	349,636	68,218	72,191	54,361	433円46銭

(2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の実績及び今後の需要予測等に基づき、2022年11月7日に公表した通期業績予想を修正いたします。

当第3四半期連結会計期間は、電子機器の生産減や在庫調整、一部地域におけるロックダウンなどにより、電子部品の需要が減速しました。第4四半期連結会計期間につきましては、パソコンやスマートフォンなどを中心とした生産台数の減少や在庫調整などにより、電子部品の需要環境は前回予想時点の想定より悪化することが見込まれます。また、各国で金融引締めが進む中で金融資本市場の変動や世界経済の減速、新型コロナウイルス感染症の影響など予断を許さない状況であります。

なお、ロシア・ウクライナ両国において、当社グループの拠点、重要な顧客やサプライヤーはありません。両国向けの売上高は僅少であり、業績に与える直接的な影響は軽微であると想定しております。また、新型コロナウイルス感染症につきましては、第4四半期連結会計期間は特段の影響が発生しない前

提としています。

第4四半期連結会計期間の期中平均為替レート的前提は、1米ドル 130 円です。

<業績予想に関する注意事項>

この資料に記載されている業績予想数値は、現時点で得られた情報に基づいて算定していますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従って、実際の業績は、さまざまな要因の変化等により、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

以上